



沖縄県

OKINAWA
PREFECTURE



亜熱帯型



省エネ住宅 ガイドライン

快適な沖縄の住まいのために

■ 概要版 ■

快適って
なあに？

どうやったら夏涼しくすごせるの？

人間の体温調節に影響を与える環境要素は、6つあります。

環境側に**温度**・**湿度**・**気流**・**放射**、人間側には**着衣量**、**活動量**があります。

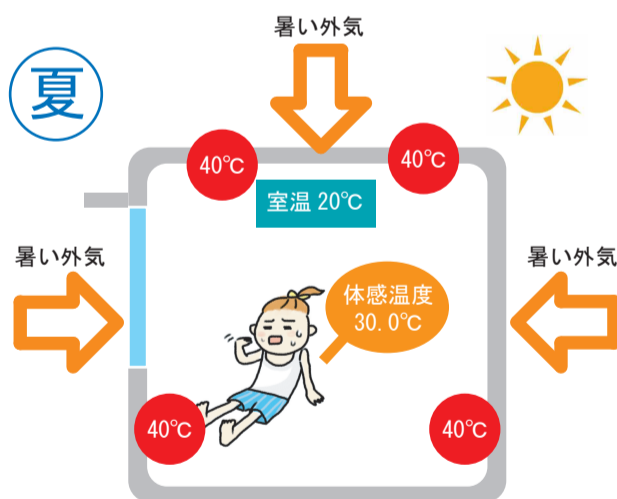


つまり**温度**を下げるだけでは涼しくなりません。

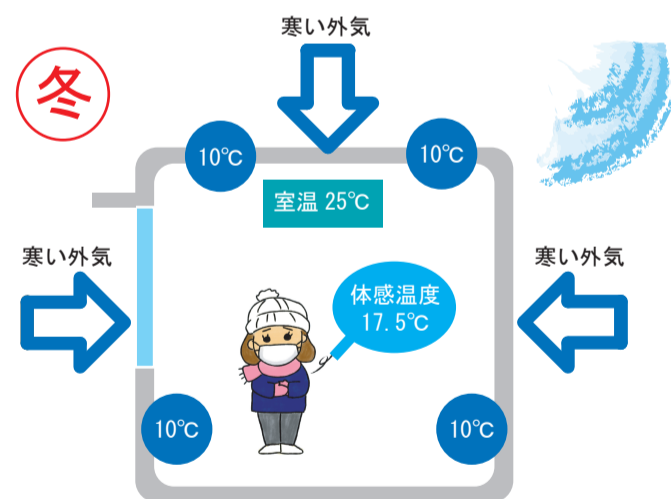
湿度が高いと同じ気温でも暑く感じます。

沖縄は1年中湿度が高いので実際よりも暑く感じられます。また、壁や屋根、天井からの**放射**によって暑く感じることもあります。特にコンクリートの壁は、日中照らされ続けると40度近くまで上がり、夜になってもなかなか下がりません。冬の雨や曇りの日は、コンクリートの壁は冷たくなり、室温を上げてても寒く感じることもあります。

しかし、悪い事ばかりではありません。**気流**という味方がいます。沖縄には平均風速5m/秒の風が1年中吹いています。風速1m/秒につき1度下がったように感じると言われています。それでも暑かったら、涼しい服に着替えて静かに過ごしましょう。これが、**着衣量**と**活動量**です。



いくら室温を20°Cに設定しても体感温度は30°Cに



いくら室温を25°Cに設定しても体感温度は17.5°Cに